

第1回オンライン講演会 帝国のブローカー阿部充家と 朝鮮統治

2024年2月3日(土)14:00~15:30(要 事前申込)

講師: 李炯植(イ・ヒョンシク)先生

(高麗大学校 亜細亜問題研究院 教授/立教大学 訪問研究員)

講師プロフィール

1973年 韓国全南生まれ。
1999年 高麗大学校東洋史学科卒業。
2008年 東京大学大学院人文社会系研究科日本史学研究室博士課程修了。
現在、高麗大学校 亜細亜問題研究院 教授。
著書に『朝鮮総督府官僚の統治構想』(2013年、吉川弘文館)、『齋藤實・阿部充家 往復書簡集』(2021年、亜研出版部)などがある。

本講演会の趣旨

日本の朝鮮統治におけるメディアの役割を考える上で外せない人物の一人が、京城日報社の社長を務めたジャーナリスト・阿部充家(1862 ~ 1936)です。

今回は阿部充家を対象としたエゴドキュメント研究の第一人者である韓国・高麗大学の李炯植先生をお迎えし、阿部が「帝国のブローカー」として果たした役割についてお話をうかがいます。

関心のある皆様方のご参加をお待ちしております。

●事前申込が必要です。下記URLの申込フォームにご記入ください。

<https://forms.gle/KMQVVHCrn8MojvB66>

※こちらにご記入いただいたメールアドレス宛に前日までにZOOMのURLをお送りします。申込締め切りは1月24日です。

主催:

科研費基盤研究(C)「近代日本の女性とナショナリズム:メディアによる奥村五百子像の拡散過程に着目して」(21K12519/代表:山本彩乃[佛教大学])

お問い合わせ: XXXXXXXXXXXXXXX (山本)